

司法試験予備試験 論文式試験問題との向き合い方(初級編)

本講義は今年度の明大法曹会主催 司法試験予備試験答案練習会の開催に先立ち、同答案練習会受講者のうち、主に法律の勉強を始めてまだ1年程度しか経っていない初学者(論文式試験問題は大学の試験でしか解いたことがないというレベル)を対象に実施するものです。司法試験予備試験に限らず、司法試験の論文式試験問題が解けるようになるために必要な基礎知識(法律の解釈・適用の方法、いわゆる「法的三段論法」の思考方法など)を、簡単な論文式問題を題材として解説します。論文式試験問題が解けるようになるために日々行うべき効率的な勉強方法についても解説する予定ですので、「論述式試験はまだ解いたことがない」という受講生はもちろん、「まだ試験科目全部の勉強が終わっていない」という受講生にとっても有益な内容となることは間違いありません。内容は初学者向けですが、質疑応答の時間も取りますので、論文式試験問題の点数が伸び悩んでいる受講生が自身の勉強方法を見直すきっかけにもなると思います。皆様奮ってご参加ください!

実施概要

1 実施日程(全2回)

- ① 2018年10月21日(日) 午前10時30分 場所:駿河台キャンパス 猿楽町校舎3階 32番教室
- ② 2018年10月28日(日) 午前10時30分 場所:駿河台キャンパス 猿楽町校舎3階 32番教室

2 対象

明大法曹会主催 司法試験予備試験答案練習会 受講予定者

※ 講義内容は法律初学者向けですが、法律初学者ではない方の受講も歓迎します。

3 実施科目

10月21日…民法 10月28日…刑法

4 実施形式

最初の30分は論文式参考問題を検討していただきます(答案を書く必要はありません。)。その後参考答案(答案構成例)を配布し、講義形式で答案の書き方の基礎や日々の勉強方法等について解説します(1時間程度)。講義終了後は30分ほど質疑応答の時間を取りたいと思います。

5 担当講師

氏森 政利(2006年司法試験合格 司法試験受験回数1回)

6 参加方法

資料の準備の関係上、受講希望の方は10月18日(木)までに、下記宛てメールにて①氏名及び②受講者番号をご連絡ください。

応募先Eメールアドレス k.wakamura@araipt.co.jp

予備試験答案練習会事務局 アライ印刷株式会社 若村 和之